

◇燈明寺関係文献目録

- ・中村達太郎『日本建築語彙』(1906年)
- ・宮崎幸麿『茶道宝鑑』(1908年)
- ・『紀年相楽郡写真帳』(1909年)
- ・川勝政太郎「旧山城燈明寺の石燈籠」(『史迹と美術』第245号、1954年)
- ・溪園重要文化財建造物修理実施委員会・編『重要文化財東慶寺仏殿・月華殿・旧燈明寺三重塔・聴秋閣修理工事報告書』(1956年)
- ・十河泰隆「東明寺と西明寺」(『加茂文化』創刊号、1970年)
- ・十河泰隆「東明寺の本尊について」(『加茂文化』第2号、1971年)
- ・加茂町教育委員会・編『加茂町の史蹟と文化財』(1974年)
- ・十河泰隆『山城加茂常念寺誌』(1976年)
- ・松本幾子「燈明寺石燈籠」(『加茂文化』第11号、1981年)
- ・財団法人文化財建造物保存技術協会・編『資料旧国宝建造物指定説明』(1982年)
- ・岡野正文「燈明寺本堂移築修理」(神奈川県博物館協会編『神奈川県博物館協会々報』第48号、1983年)
- ・木津町『木津町史』史料篇Ⅰ(1984年)
- ・東 清二「山の上村に藤堂高虎公のお墓がある」(『加茂文化』第13号、1985年)
- ・田中淳一郎「加茂町旧燈明寺蔵伝如意輪観音像納入文書について」(『山城郷土資料館報』第4号、1986年)
- ・加茂町教育委員会『燈明寺』(『加茂町文化財調査報告』第3集、1986年)
- ・京都府立山城郷土資料館・編『燈明寺の文化財』(『企画展資料』4、1986年)
- ・財団法人文化財建造物保存技術協会・編『重要文化財燈明寺本堂修理工事報告書』(1987年)
- ・財団法人三溪園保勝会・編『三溪園写真集』(1993年/2002年改訂)
- ・山城町・古文書サークル如月会・編『江戸時代の南山城三十三所を訪ねて』(1996年)
- ・京都府立山城郷土資料館・編「南山城三十三所巡礼企画展」(『企画展資料』22、1996年)
- ・加茂町史編さん委員会・編『加茂町史』第4巻・資料編1(1997年)
- ・シェリー・ファウラー「燈明寺「六」観音像をたどる」(東京文化財研究所企画情報部・編『第32回文化財の保存及び修復に関する国際研究集会“オリジナル”の行方－文化財アーカイブ構築のために－』、2010年)
- ・奥 健夫『奈良の鎌倉時代彫刻』(『日本の美術』No.536、2011年)
- ・奥 健夫「一日造立仏の再検討」(『有賀祥隆先生古稀記念論集・東洋日本美術史と現場』、2012年)
- ・奥 健夫「奈良・西方寺薬師如来立像について」(『佛教藝術』335号、2014年)
- ・FOELER,SHERRY *Locaiting Tomyoji and 1^{ts} “Six” Kannon Sculptures in Japan* (BROWN,R.& HUTTON,D(Edi) *A Companion to Asia Art and Architecture*, 2015)
- ・FOELER,SHERRY *Accounts And Images of Six Kannon in Japan* (2017)
- ・今井康之『南山城の古社寺めぐり』(2017年)
- ・谷口耕生「展示品解説－四天王像扉絵」(奈良国立博物館・編『国宝の殿堂 藤田美術館－曜変天目

茶碗と仏教美術のきらめき』(2019年)

- ・奥健夫『仏教彫像の制作と受容―平安時代を中心に―』(2019年)
- ・(一社)木津川市観光協会・編『美仏の宝庫―京都府木津川市』(2020年)
- ・桑原正明「京都府指定文化財の紹介―木造千手観音立像・不空羼索観音立像・十一面観音立像・聖観音立像・馬頭観音立像」(『文化財レポート』第33号、2020年)
- ・お茶の京都DMO・編『南山城三十三所観音霊場歴史探訪』(2022年)
- ・奈良国立博物館・編『聖地南山城―奈良と京都を結ぶ祈りの至宝―』(2023年)